



榎原チャレンジ! 一歩前へ

下郷町立榎原小学校
学校だより No.32
令和2年11月16日
文責:校長 酒井 健

◇「人から学ぶ」・・・6年生が「キャリア教育」を行いました。

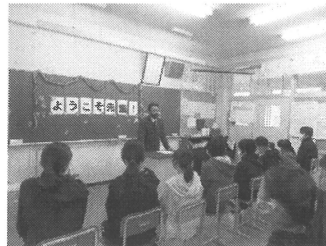
昨年度は、「大内宿・マルヨ建匠・コメリ・しもごう保育所・下郷駅・ファミリーマート」で職場体験をさせていただきました6年生のキャリア教育ですが、今年度は、コロナウイルス感性防止のため、学校に講師の方々をお招きしてのキャリア教育を開催しました。

第一回目・・・11月9日(月)

第二回目・・・11月10日(火)

第一回目 マルヨ建匠取締役社長 渡部 一 様

第一回目は、子どもたちも「よさこい」でお世話になっているマルヨ建匠代表取締役社長 渡部 一様をお招きしました。榎原小学校をご卒業されたこともあり、黒板には「ようこそ先輩」という文字が・・・



渡部様は、「生きること」「働くこと」「人と人がつながっていること」について、子どもたちの心に響くお話をしてくださいました。

これまでのご自身の体験から語られる渡部様の熱い想いやお話に、子どもたちの目は真剣そのものでした。そして、吸い込まれるように聞き入っていました。最後に子どもたちからの感想発表がありましたが、その中で、「また、一さんのお話が聞きたいです。よろしくお願ひします」という言葉もありました。子どもたちは、これから、中学校、高等学校、大学・・・と進学した時、社会人になった時、「一人では生きられない」「仲間がいるから自分が生きていられる」という渡部様の話をききと思い起こすことでしょう。

渡部様、本当にありがとうございました。



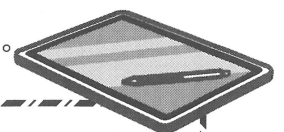
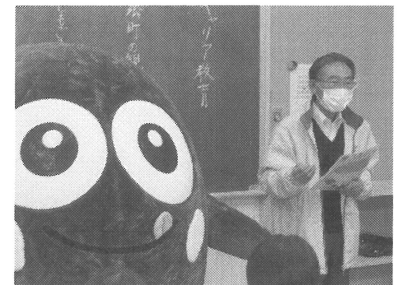
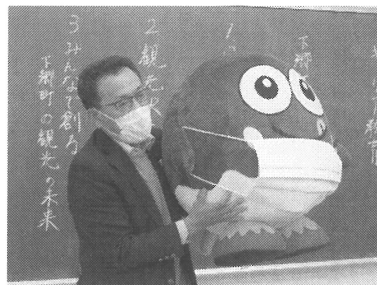
第二回目 下郷町総合政策課の皆様・観光協会会長 様

第二回目は、下郷町総合政策課から3名の皆様、そして下郷町観光協会会長様をお招きして、下郷町の観光に携わる人々の想いや願ひ、そして下郷町の観光の未来などについてお話をいただきました。

下郷町の観光に携わる人たち、PRの仕方、仕事を通して伝えたいこと、人と人が協力することの大切さなど、観光という仕事を通して、たくさんのお話を教えていただきました。

しもごろうのぬいぐるみだけではなく、本物?も登場し、子どもたちは大喜び。下郷町の観光について、そしてそこで働く方々の想ひに触れて、これまで以上に、ふるさと下郷に愛着と誇りをもつことができた子どもたちでした。

下郷町総合政策課の皆様、下郷町観光協会会長様、本当にありがとうございました。



校長のひとりごと

「GIGAスクール構想」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか。文部科学省では、児童・生徒向けの一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとして、膨大な予算を計上しました。それを受けて、下郷町でも、一人一台のタブレットが導入されることになりました。これからの子どもたちにとって、タブレット、パソコンなどのICT端末は、これまでの鉛筆やノートと並ぶマストアイテムであります。他国と比較して、学校の授業におけるデジタル機器の利用時間が短いとされている日本において、この「GIGAスクール構想」は、まさに令和の時代の学校のスタンダードとも言えます。子どもたちの可能性がさらに高まりますね。